

札幌市内のアーティスト・文化芸術団体が使える助成事業等一覧（全国規模のもの除く）

	助成団体	助成事業名称	概要	助成額等
北海道	北海道	北海道未来人財応援事業費助成金	道内在住の美術・音楽・舞踊・演劇などでの国際的な活躍を目指す若手アーティスト（18～30歳）の海外挑戦を支援（助成人数は文化芸術コース以外の3コースと併せて10名程度）	研修費 30万円上限（10/10） 渡航費 10万円 or 20万円 滞在費 12万円 or 16万円
	公財）北海道文化財団	発信交流事業助成	（1）地域文化団体、（2）市町村、（3）市町村教育委員会、（4）実行委員会、（5）公立文化施設の管理・運営団体を対象とし、道内において音楽、演劇、美術、舞踊、伝統芸能等の分野で活動している文化芸術団体が、道内又は海外において発信し、道外や海外の団体と交流を行う事業	万円単位、財団が定める助成対象経費の1/2以内の額 <R5実績> 発信交流事業：3事業（うち札幌市2件）
	公財）北海道文化財団	招へい交流事業助成	（1）地域文化団体、（2）市町村、（3）市町村教育委員会、（4）実行委員会、（5）公立文化施設の管理・運営団体を対象とし、道外又は海外において音楽、演劇、美術、舞踊、伝統芸能等の分野で活動している文化芸術団体を、道内に招へいし、道内の団体と交流を行う事業	招へい交流事業：8事業（うち札幌市5件） まちの文化創造事業：20事業（うち札幌市5件） ※助成額は不明。但し財団の収支予算書等によると、例年の助成総額は7,000千円程度と思われる。
	公財）北海道文化財団	まちの文化創造事業	（1）地域文化団体、（2）市町村、（3）市町村教育委員会、（4）実行委員会、（5）公立文化施設の管理を対象団体とし、団体が自ら実施する公演、展示等の発表（ワークショップ等の普及活動を含む）で、地域文化の創造と地域活性化に貢献することが期待される（1）音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等、（2）美術、文芸、映像、メディア芸術（映画、漫画、アニメーション及びコンピューター等を利用した芸術）、（3）複合（特定の分野に限定しないもの）を共催対象事業とする。	
札幌市	札幌市	さぼーとほっと基金	市民からの寄付を札幌市が募り、町内会・ボランティア団体・NPOなどが行うまちづくり活動に助成し、札幌のまちづくり活動を支える制度	R5年度実績 助成団体数：129（うち文化芸術団体18） 助成額：47,962,550円（うち10,094,770円（※）） ※但し約6,400千円が白石区の歴史文化関係
	札幌市	札幌市創造活動支援事業	中間支援組織を活用したアーティストのレベルアップや文化芸術の社会連携を支援する事業	創造活動：300万円 社会連携（公募型）：200万円、（事業型）：100万円 【補助率10/10、総額1,000万円】
	札幌市民芸術祭実行委員会・札幌市・公財）札幌市芸術文化財団	札幌市民劇場 公演企画募集	音楽、演劇、舞踊、伝統芸能などの舞台公演やワークショップ事業を募集し、採用された企画を「札幌市民劇場」として開催、助成金の交付や広報活動の支援などを行う。	会場使用料の一部を助成（20,000～110,000円程度） R5年度実績：26件
	公財）札幌市芸術文化財団	札幌文化芸術交流センター SCARTS 文化芸術振興助成金	札幌市の文化芸術振興に賛同する方々からいただいた「文化芸術振興基金」の運用益を活用し、札幌市内で多様な文化芸術活動を行う個人又は団体に対して、その費用の一部を支援することで、札幌市の文化芸術活動の振興やさらなる発展につなげていくことを目的として実施。	【特別助成事業】上限200万円（下限50万円） 【一般助成事業】上限25万円（下限10万円） <実績>R6：特別2件採択、一般15件採択 【補助率10/10、総額600万円程度】
	公財）札幌市芸術文化財団	SCARTS 企画公募	SCARTSの各会場を活用した、文化芸術に関わる企画を募集。	会場や備品、技術スタッフのサポートを提供、4件程度
企業等	株式会社伊藤組	伊藤組100年記念基金	北海道内に所在（居住）する団体または個人が実施する事業（7分野に該当する事業を対象として、研究調査助成、開催助成、派遣・招へい助成、その他の助成を実施） ※7分野の一つに「文化の保存、振興、交流や芸術の振興と普及向上に関するもの」がある。	1件当たり14万円程度 令和6年度は9件採択（うち文化芸術関係は7件）
	公財）太陽財団	助成事業	北海道での「地域づくり活動」を応援する助成事業	1件当たり80万円まで 令和6年度は9件採択（うち文化芸術関係は1件）
	公財）道銀文化財団	道銀芸術文化助成金	北海道在住者、団体については北海道内に主たる活動の場を有するもの、これまでに北海道において意欲的かつ優れた芸術創作活動の経歴が認められ、今後もその活動の継続が十分に見込まれる事業。対象分野は、音楽（クラシック）、美術のみ。	R6年度実績 39事業に2,400,000円を助成
その他	一財）北海道開発協会	地域活性化活動助成	「地方版総合戦略」と新しい北海道総合開発計画の推進に寄与する地域自らの発想による地域づくりを支援するため、非営利の市民団体が実施する地域づくりの企画、推進または実施の活動に対して助成。	1団体当たり1件、70万円を限度として助成 令和5年度実績は3件採択（うち文化芸術は0件）
	公財）北海道国際交流・協力総合センターHIECC	北海道国際交流・協力総合センター国際交流助成事業	北海道の団体が主催する北海道と海外諸国との交流事業に助成金を交付することにより、両国・両地域の相互理解と友好交流を促進するとともに、北海道の国際化や地域活性化に貢献することを目的として「国際交流助成事業」を実施。 1. 文化交流等を目的とした人物の派遣・招へい 2. 諸外国の発展を目的とする調査・研究及び日本語の普及 3. 文化交流等を目的とする催しの実施 4. 北海道の文化等を諸外国に紹介する資料その他文化交流等に必要資料の作成、収集、交換及び頒布	1. 派遣及び招へいに係る旅費（但し、2分の1以内） 2. 通訳・翻訳費 3. 会場設営費 4. 資料作成、報告書・記録書等の印刷製本費 5. 楽器・展示品等付帯物品の運搬費 補助上限額は50万円 R6年度実績：33件採択（うち文化関係12件）
	公財）北海道地域活動振興協会	まちづくり推進活動支援事業	行政とのパートナーシップにより、新しい時代に相応しいネットワークづくりをめざした活動	上限25万円 14団体程度 R6年度実績：14件採択（うち文化芸術関係1件）
	公財）秋山記念生命科学振興財団	ネットワーク形成事業助成	財団の掲げる趣旨・事業に相応しい活動に助成。多様なメンバーで「プラットフォーム」を形成し、分野横断的な「ネットワーク」を構築することを必須条件	一般枠は最大100万円、2件程度、3年間の継続助成 若手枠は最大50万円、2件程度、最大3年の継続助成 近年ではR5に文化芸術関係が一般枠で1件採択